

mini

DISCLOSURE

2014.3
Vol. 37

2013.4.1 » 2014.3.31

ミニディスクロージャー誌

第91期 営業のご報告

ドリームテイルクーベアが通帳に登場!!



©2012, 2014 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G550723



武蔵野銀行

長期ビジョン「MVP」・中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

長期ビジョン「MVP (Musashino Value-making Plan)」

埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』 ～Value-making Bank～

埼玉に新たな価値を生み出すことにより、埼玉の発展を主導し、
お客さまの期待に応えることで自らも成長する

新中期経営計画「MVP 1/3 (ワンサード)」

計画期間：平成25年4月～平成28年3月

3年後に
実現する姿

埼玉県の成長に貢献する「地域 No.1 銀行」に向けた第1フェーズ(態勢強化期間)

成長
ドメイン

チャネルと人材の強化ならびに経営資源の
傾斜配分により、地域金融機関として将来
に亘り成長戦略を継続しうる土台をつくる

創造
ドメイン

地域の新たな産業やビジネスモデル
などの事業化構想を自ら企画、実現
しうる態勢を整備する

計画の全体像

意識、行動、経営資源の「シフト」

成長戦略の実現のための3本の柱

営業戦略

- 店舗を軸とした営業密度とエリアの拡大
- 人を軸としたお客さま接点の拡大と課題解決能力の強化
- 非対面チャネルを軸とした各種施策の展開

人材戦略

- 人材ポートフォリオ計画の構築・運用
- 人材育成の再構築

インフラ構築

- 業務プロセスの見直し
- 収益を生み出すシステムへの重点投資

創造戦略の始動

経営管理態勢の強化

グループ戦略の強化

むさしの
ブランドの
深化

TOPICS

埼玉県との「包括的連携協定」締結

25年10月、県内金融機関で初めて、埼玉県と連携・協働して県民の皆さまのサービス向上と地域の活性化に取り組むことを目的とした包括的連携協定を締結しました。

協定の項目	(1)産業振興・中小企業等の支援	(5)埼玉県のイメージアップ	(9)健康増進	(13)子ども・青少年育成
	(2)就業支援・雇用促進	(6)県政の情報発信	(10)地域・暮らしの安全・安心	(14)環境保全
	(3)埼玉県の地産地消	(7)防災・災害対策	(11)男女共同参画	(15)NPO・ボランティアの活動の支援
	(4)観光振興	(8)高齢者支援	(12)子育て支援	(16)その他、地域社会の活性化・県民サービスの向上



ごあいさつ

平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。株主さまをはじめお取引先の皆さまに、当行に対するご理解を一層深めていただければと、平成26年3月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成25年度の国内経済を振り返りますと、前半は金融経済政策を起点とした円高是正や株価上昇を背景に輸出が持ち直しました。年度後半は、消費税増税前の駆け込み需要や東京五輪開催決定による心理的な下支えも加わり個人消費・住宅投資が増加、景気は緩やかな回復が続いております。県内経済におきましても国内経済と同様に、個人消費が持ち直し、県内企業の収益の回復とともに、設備投資の需要拡大が期待されます。

また、平成32年には、埼玉県でも東京五輪競技が3会場で開催される予定であり、交通インフラの更新、整備が促されることにより新産業の勃興や企業立地促進が大いに期待されております。このように、埼玉県は明るい未来に向かって多くの可能性を秘めております。

このようななか、平成26年3月期は、貸出金・預金等ともに堅調に推移し、特に貸出金残高は前年比1,160億円増加し3兆786億円となり、創業以来初めて3兆円を突破することができました。また、事業性貸出先数につきましても、リーマンショック前の水準であります2万先に至るまで、お取引を回復しております。

収益面につきましては、預り資産の販売が順調に推移したことから役務取引等利益が増加したものの、低位な金利水準を背景に資金利益が減少したこと等から、経常利益は167億円、当期純利益は97億円となりました。

当行では、10年後の目指すべき姿として「埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』」を標榜した長期ビジョンを策定し、その実現に向けた3か年計画である中期経営計画「MVP 1/3(ワンサード)」を平成25年4月よりスタートさせ、磐石な営業基盤と店舗ネットワークの構築や経営体質の強化に取り組んでおります。

当行を取り巻く環境は大きく変化しており、県内外他行の攻勢もますます厳しくなっておりますが、全役職員でこの長期ビジョン・中期経営計画の実現を目指し、全行一丸となってお客さまと地域への責任を果たし、「地域No.1銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さま方からの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

頭取 **加藤喜久雄**



業績ハイライト

■貸出金の状況 ■預金等・預り資産の状況
■損益の状況

貸出金・預金
ともに
増勢を維持！

貸出金の状況

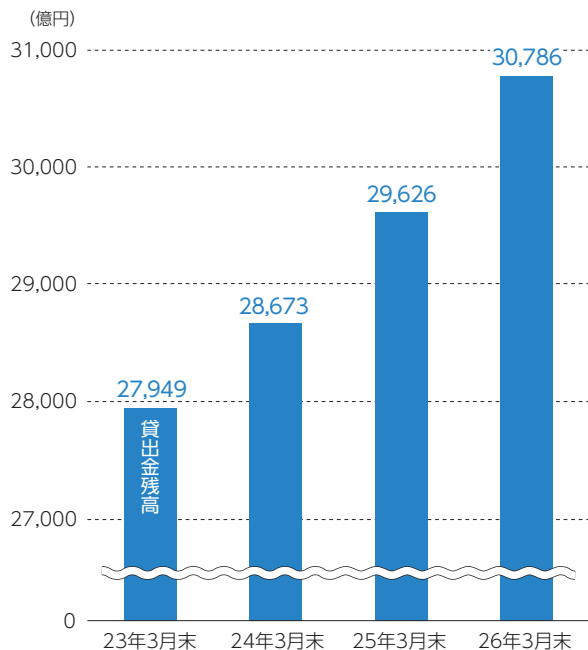
貸出金残高(26年3月末)

3兆786億円

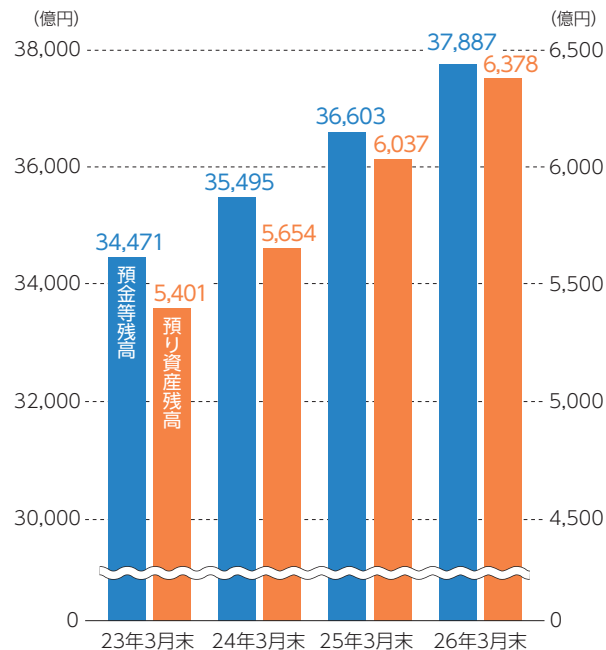
預金等・預り資産の状況

預金等残高(26年3月末)
預り資産残高(26年3月末)

3兆7,887億円
6,378億円



県内地元企業及び個人のお客さまのニーズにお応えべく積極的に取り組み、貸出金の増強に努めました結果、前年比1,160億円(年率3.9%)増加し、3兆786億円となりました。



預金等残高は、地域に密着した営業基盤の拡充や総合取引の推進等に努めました結果、前年比1,283億円(年率3.5%)増加し、3兆7,887億円となりました。

預り資産残高は、投資信託等の販売が堅調であり、前年比341億円(年率5.6%)増加し、6,378億円となりました。

※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

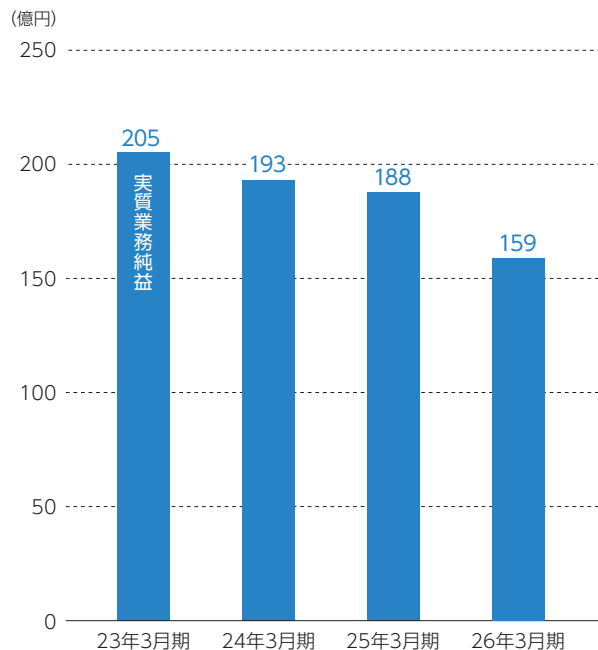
※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

当期純利益
は97億円

損益の状況

実質業務純益 (26年3月期)

159億円

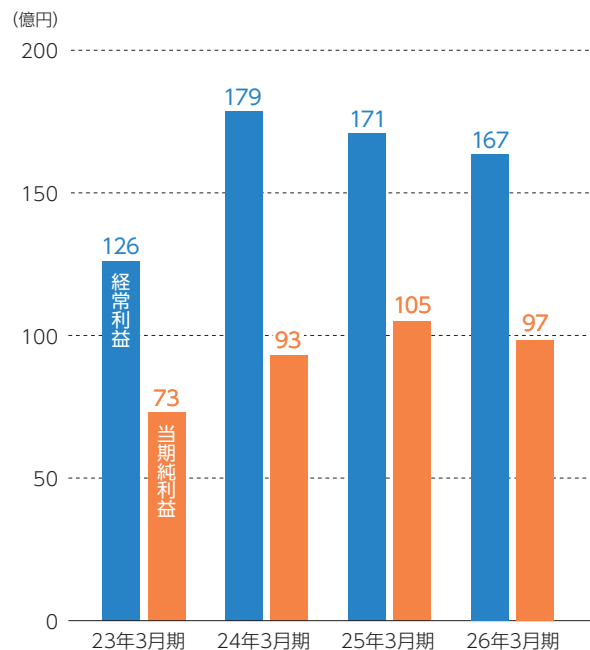


実質業務純益は、預り資産手数料の増加を主因に役務取引等利益が増加した一方で、資金利益が低位な金利水準を背景に減少したこと等から、前年比28億円減少し、159億円となりました。

経常利益 (26年3月期)
当期純利益 (26年3月期)

167億円

97億円



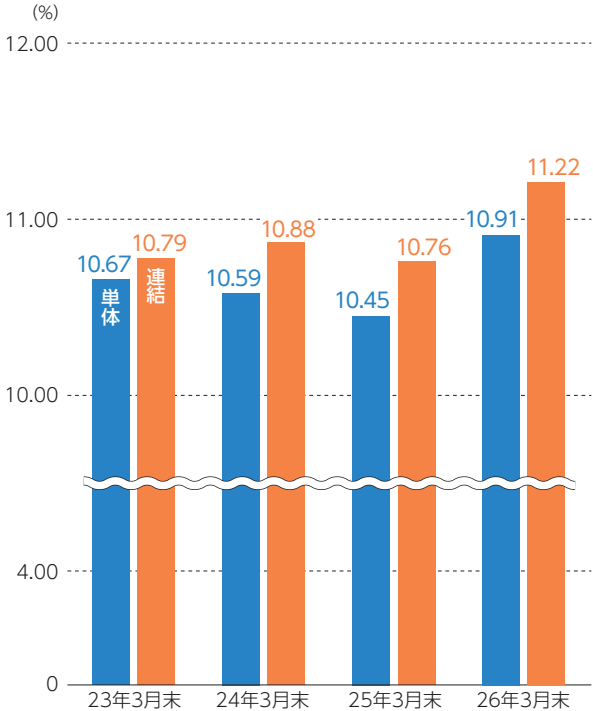
経常利益は、株式関係損益(株式3勘定戻)が改善したものの、前年比4億円減少し167億円となりました。
当期純利益は、前年比7億円減少し97億円となりました。

業績ハイライト

- 自己資本比率
- 格付
- 不良債権の状況
- 不良債権への備え

自己資本比率

単体自己資本比率(26年3月末)	10.91%
連結自己資本比率(26年3月末)	11.22%



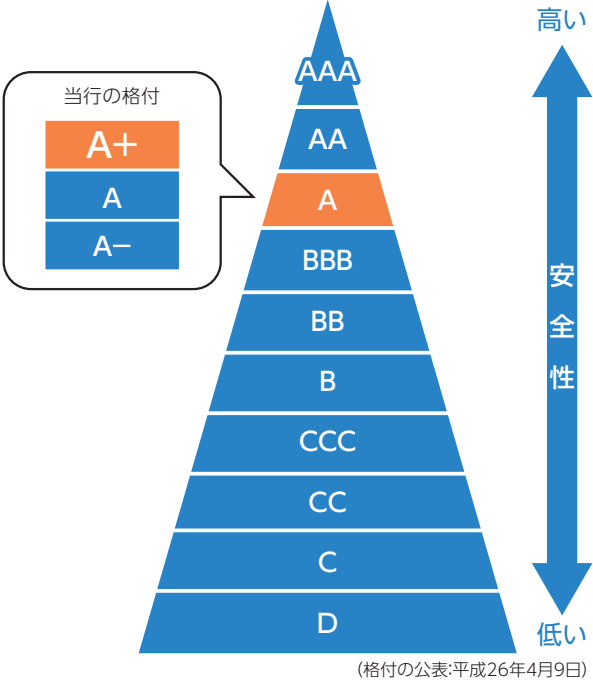
26年3月末の単体自己資本比率は、前年比0.46%上昇し、10.91%となりました。

単体・連結ともに財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。

※平成26年3月末の自己資本比率はバーゼルⅢ国内基準により算出したものです。

格付(長期発行体格付)

長期発行体格付	A+
---------	----



当行は、株式会社日本格付研究所から銀行の総合的な債務履行能力を評価する「長期発行体格付」について「A+」を取得しております。

「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

不良債権比率
0.20ポイント
改善

不良債権の状況

不良債権残高(26年3月末)

712億円

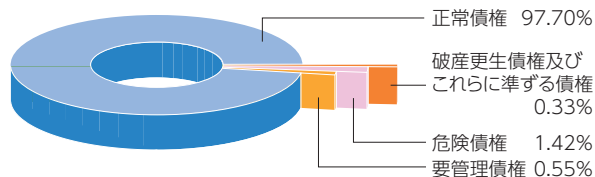
不良債権比率(26年3月末)

2.30%

金融再生法に基づく開示債権

	25年3月末	26年3月末	増	減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	113	102	△ 11	
危険債権	447	439	△ 8	
要管理債権	187	171	△ 16	
小計(不良債権)	747	712	△ 35	
正常債権	29,050	30,229	1,179	
合 計	29,797	30,942	1,145	

(※上記の計数は億円未満を四捨五入しています。)

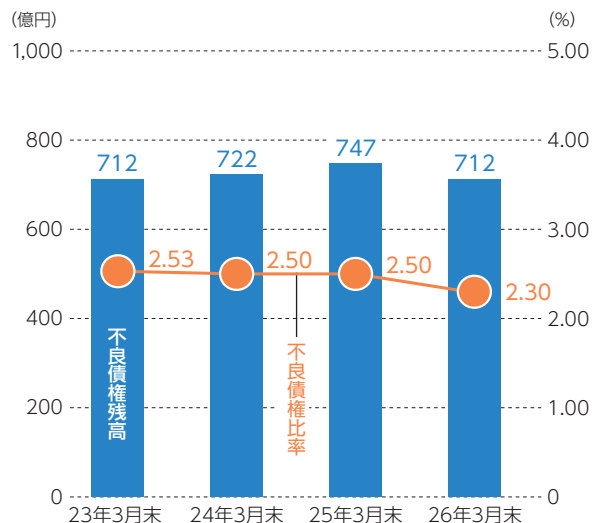


(※上記の計数は小数点第2位未満を四捨五入しています。)

不良債権への備え

平成26年3月末の不良債権712億円に対する備えでは、担保・保証527億円、貸倒引当金90億円の618億円が確保され、保全率は86.83%です。

残りの93億円は直ちに保全が必要な債権ではなく、仮に全額追加負担となっても、自己資本で処理できるだけの十分な経営体力を有しています。



貸借対照表

	(単位:百万円)		(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月末		平成 26 年 3 月末
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	150,842	預金	3,695,390
コールローン	10,000	譲渡性預金	93,340
買入金銭債権	5,959	コールマネー	926
商品有価証券	32	借入金	19,194
金銭の信託	1,500	外国為替	177
有価証券	767,097	社債	25,000
貸出金	3,078,683	その他負債	10,435
外国為替	3,320	賞与引当金	1,177
その他資産	8,010	退職給付引当金	5,615
有形固定資産	35,628	睡眠預金払戻損失引当金	384
無形固定資産	2,820	偶発損失引当金	612
前払年金費用	3,031	繰延税金負債	1,048
繰延税金資産	—	再評価に係る繰延税金負債	4,910
支払承諾見返	8,566	支払承諾	8,566
貸倒引当金	△ 12,388	負債の部合計	3,866,778
		(純資産の部)	
		資本金	45,743
		資本剰余金	38,351
		資本準備金	38,351
		利益剰余金	87,950
		利益準備金	10,087
		その他利益剰余金	77,862
		自己株式	△ 819
		株主資本合計	171,225
		その他有価証券評価差額金	18,439
		繰延ヘッジ損益	△ 999
		土地再評価差額金	7,603
		評価・換算差額等合計	25,044
		新株予約権	57
		純資産の部合計	196,327
資産の部合計	4,063,105	負債及び純資産の部合計	4,063,105

損益計算書

	(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月期
経常収益	66,142
資金運用収益	50,121
(うち貸出金利息)	(42,104)
(うち有価証券利息配当金)	(7,687)
役務取引等収益	9,817
その他業務収益	2,433
その他経常収益	3,770
経常費用	49,380
資金調達費用	3,236
(うち預金利息)	(1,935)
役務取引等費用	5,283
その他業務費用	1,536
営業経費	37,408
その他経常費用	1,915
経常利益	16,762
特別利益	215
特別損失	96
税引前当期純利益	16,880
法人税、住民税及び事業税	5,058
法人税等調整額	2,073
法人税等合計	7,132
当期純利益	9,748

※平成25年3月末に「その他資産」に含めていた「前払年金費用」を独立して記載しております。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						不動産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	45,743	38,351	—	38,351	10,087	415	60,560	9,605	80,668	△ 816	163,946
当期変動額											
剰余金の配当								△ 2,514	△ 2,514		△ 2,514
当期純利益								9,748	9,748		9,748
不動産圧縮積立金の積立						0		△ 0	—		
不動産圧縮積立金の取崩						△ 7		7	—		
別途積立金の積立							7,000	△ 7,000	—		
自己株式の取得										△ 11	△ 11
自己株式の処分			△ 2	△ 2						8	6
自己株式の消却			—	—						—	—
土地再評価差額金の取崩								49	49		49
利益剰余金から 資本剰余金への振替			2	2				△ 2	△ 2		—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）											
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△ 7	7,000	288	7,281	△ 2	7,278
当期末残高	45,743	38,351	—	38,351	10,087	408	67,560	9,894	87,950	△ 819	171,225

(単位:百万円)

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	18,188	△ 1,423	7,653	24,418	37	188,402
当期変動額						
剰余金の配当						△ 2,514
当期純利益						9,748
不動産圧縮積立金の積立						
不動産圧縮積立金の取崩						
別途積立金の積立						
自己株式の取得						△ 11
自己株式の処分						6
自己株式の消却						
土地再評価差額金の取崩						49
利益剰余金から 資本剰余金への振替						
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	250	424	△ 49	625	20	646
当期変動額合計	250	424	△ 49	625	20	7,925
当期末残高	18,439	△ 999	7,603	25,044	57	196,327

連結貸借対照表

	(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月末
(資産の部)	
現金預け金	150,996
コールローン及び買入手形	10,000
買入金銭債権	5,959
商品有価証券	32
金銭の信託	1,500
有価証券	772,365
貸出金	3,066,023
外国為替	3,320
リース債権及び リース投資資産	16,319
その他資産	19,917
有形固定資産	37,049
無形固定資産	2,902
退職給付に係る資産	1,164
繰延税金資産	1,658
支払承諾見返	8,566
貸倒引当金	△ 17,977
資産の部合計	4,079,797

	(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月末
(負債の部)	
預金	3,686,997
譲渡性預金	93,340
コールマネー及び売渡手形	926
借入金	24,954
外国為替	177
社債	25,000
その他負債	24,026
賞与引当金	1,218
役員賞与引当金	10
退職給付引当金	—
退職給付に係る負債	5,211
利息返還損失引当金	89
睡眠預金払戻損失引当金	384
ポイント引当金	63
偶発損失引当金	612
繰延税金負債	543
再評価に係る繰延税金負債	4,910
支払承諾	8,566
負債の部合計	3,877,031
(純資産の部)	
資本金	45,743
資本剰余金	38,351
利益剰余金	89,584
自己株式	△ 819
株主資本合計	172,859
その他有価証券評価差額金	18,460
繰延ヘッジ損益	△ 999
土地再評価差額金	7,603
退職給付に係る調整累計額	△ 924
その他の包括利益累計額合計	24,140
新株予約権	57
少数株主持分	5,708
純資産の部合計	202,766
負債及び純資産の部合計	4,079,797

連結損益計算書

	(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月期
経常収益	76,915
資金運用収益	50,198
(うち貸出金利息)	(42,125)
(うち有価証券利息配当金)	(7,724)
役務取引等収益	10,765
その他業務収益	3,246
その他経常収益	12,705
経常費用	58,057
資金調達費用	3,280
(うち預金利息)	(1,934)
役務取引等費用	4,482
その他業務費用	1,536
営業経費	38,445
その他経常費用	10,311
経常利益	18,858
特別利益	3
特別損失	98
税金等調整前当期純利益	18,763
法人税、住民税及び事業税	5,529
法人税等調整額	2,416
法人税等合計	7,946
少数株主損益調整前当期純利益	10,817
少数株主利益	502
当期純利益	10,315

連結包括利益計算書

	(単位:百万円)
	平成 26 年 3 月期
少数株主損益調整前当期純利益	10,817
その他の包括利益	719
その他有価証券評価差額金	295
繰延ヘッジ損益	424
包括利益	11,537
親会社株主に係る包括利益	10,997
少数株主に係る包括利益	539

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	45,743	38,351	81,735	△ 816	165,013
当期変動額					
剰余金の配当			△ 2,514		△ 2,514
当期純利益			10,315		10,315
自己株式の取得				△ 11	△ 11
自己株式の処分		△ 2		8	6
自己株式の消却		—		—	—
土地再評価差額金の取崩			49		49
利益剰余金から 資本剰余金への振替		2	△ 2		—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	7,848	△ 2	7,846
当期末残高	45,743	38,351	89,584	△ 819	172,859

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	18,202	△ 1,423	7,653	—	24,431	37	5,172	194,654
当期変動額								
剰余金の配当								△ 2,514
当期純利益								10,315
自己株式の取得								△ 11
自己株式の処分								6
自己株式の消却								
土地再評価差額金の取崩								49
利益剰余金から 資本剰余金への振替								
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	257	424	△ 49	△ 924	△ 291	20	536	264
当期変動額合計	257	424	△ 49	△ 924	△ 291	20	536	8,111
当期末残高	18,460	△ 999	7,603	△ 924	24,140	57	5,708	202,766

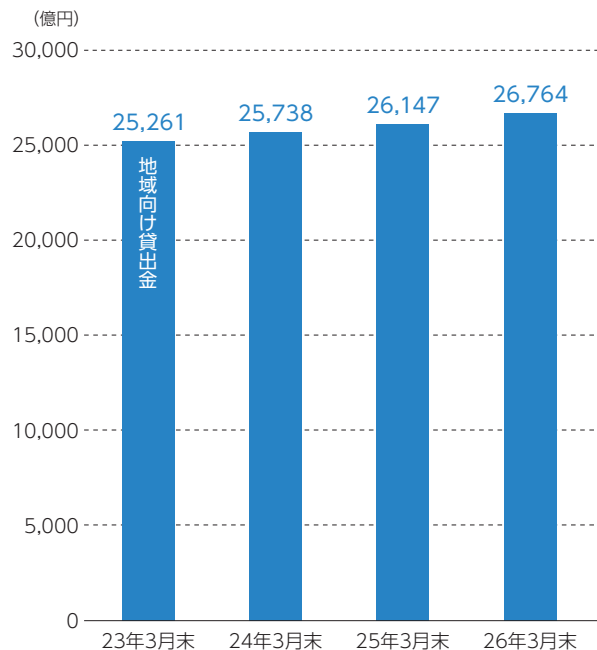
業績ハイライト

- 地域向け貸出金
- 地域からの預金
- 地域からの預り資産
- 県内貸出金・預金シェア

地域に
根ざした
経営

地域向け貸出金

地域向け貸出金残高(26年3月末)	2兆6,764億円
地域向け貸出金比率(26年3月末)	86.94%

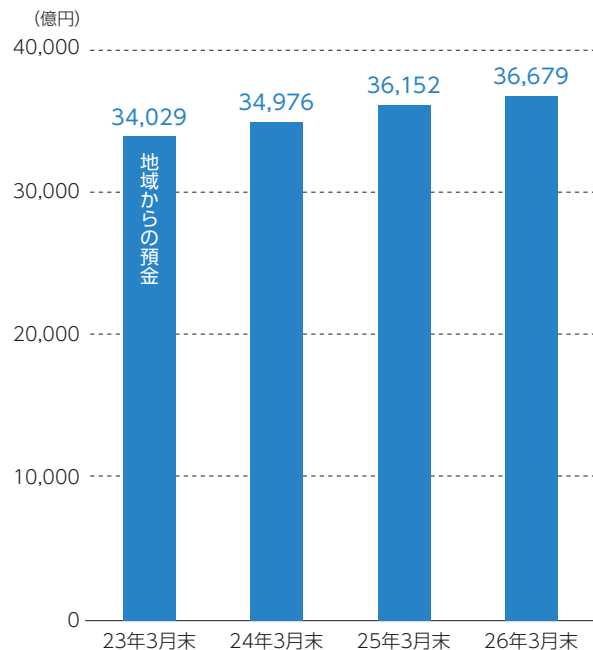


26年3月末における地域向け貸出金は、前年比617億円増加し、2兆6,764億円となりました。
当行の貸出金全体の86.94%を占め、引き続き高い割合となっております。

なお、地域向け貸出金のうち地域の中小企業等に対する貸出金は、前年比559億円増加し、2兆2,969億円となり、地域向け中小企業等貸出金比率は、85.82%となりました。

地域からの預金

地域からの預金残高(26年3月末)	3兆6,679億円
地域からの預金比率(26年3月末)	99.26%



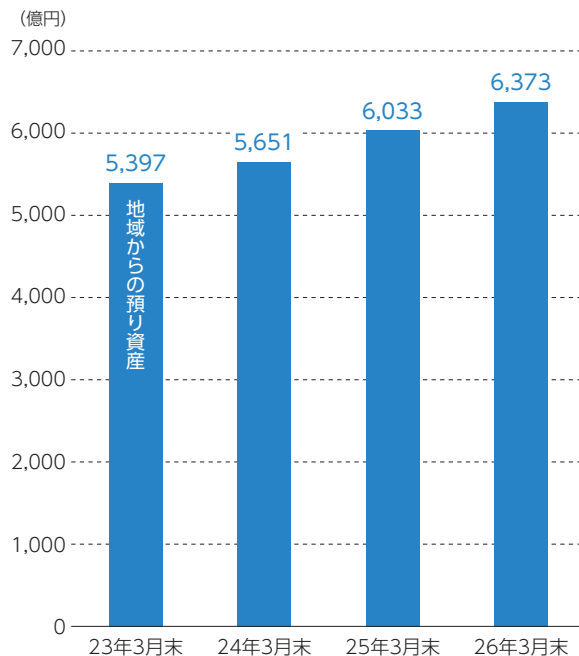
26年3月末における地域からの預金は、前年比527億円増加し、3兆6,679億円となりました。
当行の預金全体の99.26%を占め、引き続き非常に高い割合となっております。

※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。
 ※当行では「地域」について、埼玉県及び経済圏・生活圏等が重なる茨城県五霞町と位置づけています。

県内貸出金
シェア上昇

地域からの預り資産

地域からの預り資産残高(26年3月末) 6,373億円
 地域からの預り資産比率(26年3月末) 99.92%



26年3月末における地域からの預り資産は、前年比340億円増加し、6,373億円となりました。

内訳としましては、投資信託が1,280億円(前年比+56億円)、生命保険が3,514億円(前年比+452億円)、国債等が1,579億円(前年比△168億円)となっております。

※投資信託は時価ベース、生命保険は販売累計額。

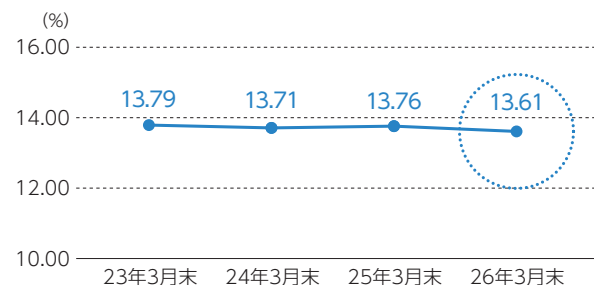
県内における貸出金シェア



26年3月末の埼玉県内の貸出金シェアは、前年比0.09ポイント上昇し、18.47%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)

県内における預金シェア



26年3月末の埼玉県内の預金シェアは前年比0.15ポイント低下し、13.61%となりました。

出所:日本銀行調査統計局資料(国内銀行 銀行勘定ベース)

株式情報

株式のご案内

1 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
2 定時株主総会	毎年6月に開催
3 剰余金の配当	株主総会の決議により、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
4 中間配当	中間配当を行う場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
5 基準日	定時株主総会の議決権の基準日は毎年3月31日
6 公告の方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
7 株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 [連絡先] 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料) [ご注意] 株主さまの住所変更や買取請求等のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、ご注意ください。

特別口座に記録された株主さまへ

- 1.特別口座のままでは売買を行うことはできません。証券会社等に株主さまご本人の口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座に振替請求を行ってください。
- 2.特別口座に記録された単元未満株式の買取請求、買増請求、住所変更等のお手続きは、上記の特別口座管理機関にお申し出ください。

株式の状況等 (平成26年3月末現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	33,805,456株
株主数	13,082名

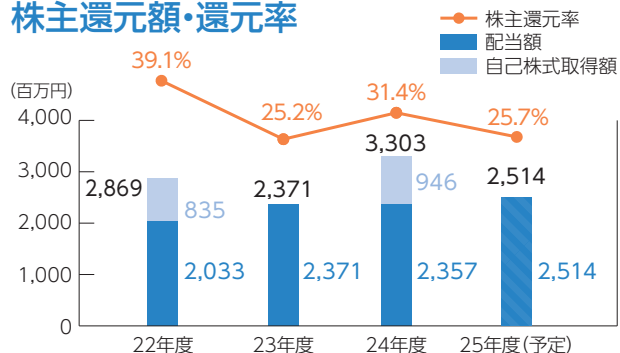
※本誌に掲載の計数は、原則として単位未満を切り捨ての上表示しています。

期末配当金

26年3月期の期末配当金につきましては、1株あたり40円(年間75円)を予定しております。

※26年6月開催の定時株主総会承認後の取扱いとなります。

株主還元額・還元率



大株主の状況 (平成26年3月末現在)

(千株・%)

株主名	当行への出資状況	
	持株数等	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,517	7.50
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,218	3.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,210	3.60
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	894	2.66
武蔵野銀行従業員持株会	819	2.44
明治安田生命保険相互会社	735	2.19
住友生命保険相互会社	702	2.09
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	702	2.09
ビーエヌピー パリパセック サービス ルクセンブルグ ジャスデック アパディーン グローバル クライアント アセツ	585	1.74
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	540	1.61

※持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

※持株比率は自己株式(277千株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式の所有者別構成

(平成26年3月末現在)

その他の法人: 25.97%

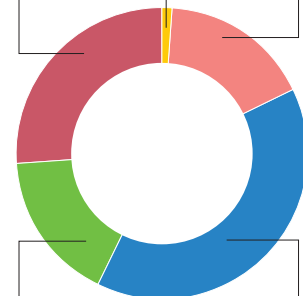
株主数: 1,069人
株式数: 87,353単元

外国法人等: 16.81%

株主数: 165人
株式数: 56,532単元

金融商品取引業者: 1.14%

株主数: 35人
株式数: 3,833単元



個人その他: 16.71%

株主数: 7,159人
株式数: 56,207単元

金融機関: 39.37%

株主数: 60人
株式数: 132,424単元

注1. 単元未満株式は、170,556株です。

2. 自己株式277,661株は「個人その他」に2,776単元、単元未満株式に61株含まれております。

3. 「その他の法人」には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が14単元含まれております。

事業者の皆さまのさまざま

新商品・新技術の開発 経営革新

- ➡ 産学官連携を通じた支援

資金調達

- ➡ 制度融資・融資商品の提供
- ➡ ABL等新たな手法による融資
- ➡ 補助金・助成金に関する情報提供 等

事務の合理化・効率化

- ➡ 法人向けインターネットバンキング
- ➡ EBサービス
- ➡ でんさいサービス 等



販路拡大・市場開拓

- ➡ ビジネスマッチング
- ➡ 商談会の開催 等



▲彩の国ビジネスアリーナ2014



▲「埼玉発！美味しいもの出会いフェア」
2日目の「地産地消祭り」

成長期

創業期

TOPICS

26年2月、「板橋・練馬オフィス」オープン

26年2月、東京都練馬区に、オフィス「板橋・練馬オフィス」を開設しました。
主に法人のお客さまからの融資のご相談を承っております。

板橋・練馬オフィス

東京都練馬区北町3-1-1アプローズ廣神2F
(東武東上線 東武練馬駅より徒歩8分)

TEL **03-3932-1611** ■営業時間 平日9:00～15:00



創業・新事業

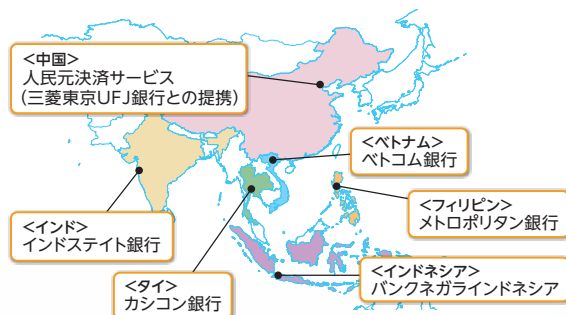
- ➡ 事業計画や経営戦略策定に向けたアドバイス
- ➡ 補助金や助成金に関する情報提供 等

なご要望にお応えします!

海外進出・海外業務のサポート

- ➡ 業務提携を通じた輸出（販路拡大）・資金調達支援
- ➡ 海外送金・輸出入手続きのサポート
- ➡ 海外進出・現地法人設立等に関するご相談・アドバイス
- ➡ 現地の市場・経済・投資環境等に関する幅広い情報提供 等

他行・他社とのアライアンス強化



TOPICS

26年3月、カシコン銀行と業務協力協定を締結

26年3月、タイ王国のカシコン銀行と業務提携しました。

これにより、スタンドバイクレジット^(※)発行による現地での融資取引や外国為替等総合的な金融サービスのご提供はじめ、現地銀行への行員派遣による幅広い市場・経済関連情報のご提供が可能となりました。

※スタンドバイクレジット：お取引先の現地法人・子会社等が現地の銀行から融資を受ける際に、当行が現地の銀行に発行する債務保証の信用状。

成熟期

経営分析 資金繰りや財務の改善

- ➡ 経営分析サポート
- ➡ 当行独自のシステムを活用した経営改善計画の策定支援 等

事業承継・相続

- ➡ 事業承継や相続、M&A実現に向けた支援
- ➡ 事業保険の取扱い

皆さまをずっと支えるパートナー

～幅広い商品・サービスをご用意しております～

女性の皆さまを応援

- 女性専用フリーローン及び住宅ローン
- 女性専用会員制サービス

女性特有のニーズに

むさしの女性専用フリーローン 「キラリエ」

- 安心の低金利で女性の生活を大きくサポート。
- お使いみちは自由。専業主婦、パート・アルバイトの方もご利用可能。

女性の皆さまに極上のひとときを

むさしの女性専用会員制サービス 「Lucky-na(ラッキーナ)」

- むさしの女性専用フリーローン「キラリエ」またはクレジット一体型キャッシュカード「むさしの“SPEC”」をご利用中の皆さまに、食事・旅行・美容等のサービスをご優待価格でご提供。

新社会人の皆さまに

- 総合口座、キャッシュカード、クレジットカード
- 給与振込、自動振替サービス
- 新卒予定者応援ローン

インターネット利用で さらに便利に

- インターネット専用口座
- インターネットバンキング

管理がラク、環境にもやさしい

「Web Note(インターネット専用口座)」

- 通帳を発行せず、インターネットバンキングで入出金明細をご確認いただける預金口座(総合口座・普通預金)。
- 通帳記入等の必要がなく紛失の心配もないので、管理がラク。紙の削減にもつながり環境にやさしい口座。

TOPICS

キャラクターに「ドリームテイルクーベア」を起用

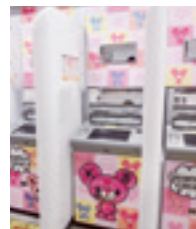
25年6月、サンリオの新キャラクター「ドリームテイルクーベア」を当行のイメージキャラクターに起用しました。「ドリームテイルクーベア」デザインの新通帳・カードをお取扱しているほか、お子さま向けの「おりがみ」「おこづかい帳」等ノベルティの配布、大宮ビルATMのラッピング装飾等を実施しています。



おりがみ



おこづかい帳



大宮ビルATM

店頭で皆さまをお出迎えしています！



ぬいぐるみ

©2012, 2014 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G550723

*上記は、各年代における特徴的なニーズに応じた主要な商品・サービスをご案内するものです。 *また、当行の事業活動に関する情報提供を目的として

として



将来の安心に備えて

- 医療保険、がん保険
- 終身保険
- 個人年金保険

資産形成のお手伝い

- 預金、外貨預金
- 投資信託、投信積立サービス



お子さまの教育費や急な出費に

- カードローン・奨学ローン、マイカーローン
ほか各種無担保ローン

夢のマイホームを お手伝い

- 住宅ローン



TOPICS

[NISA口座開設]
承り中

26年1月、 NISA (少額投資非課税制度) がスタート!

26年1月から、配当所得・譲渡所得(投資信託では分配金と値上がり益)が最長5年間非課税となる「少額投資非課税制度(愛称:NISA)」が始まりました。当行では、NISA口座開設を承っております。あなたもぜひ投資を始めてみませんか?

NISAの詳細は、
営業店窓口まで
お問い合わせ
ください。



「もしも」の時に安心の住宅ローン

8つの疾病保障付住宅ローン

- 死亡・高度障害に加え、「ガン」と診断された場合や、「脳卒中」「急性心筋梗塞」「5つの重度慢性疾患」により、所定の支払い事由に該当された場合、住宅ローン残高が0円になる商品。

充実した セカンドライフを応援

- リバースモーゲージ
- 退職金専用運用定期預金
- 年金振込



教育資金贈与を お考えの皆さまに

- 教育資金口座



シニアライフの支えに

むさしの「リバースモーゲージ」

- シニア世代の皆さまに、ご自宅を担保として随時お借りいただける商品。
- 生活資金や住宅ローンの借換等、幅広いニーズにご利用可能。

かわいいお孫さまに

むさしの教育資金専用口座「君の未来へ」

- 「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」に対応。

より近く、より便利な銀行へ

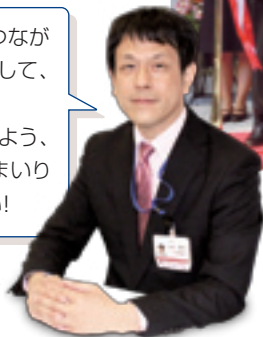
37年ぶりに東京都へ出店!

久米川支店 OPEN!

平成26年
4月14日(月)

埼玉県と隣接し、地理的にも経済的にもつながりが深い「県境地域」への出店第一弾として、東村山市に久米川支店を開設しました。地域の皆さまのご期待にお応えできるよう、支店全員一丸となって全力で取り組んでまいります。ぜひ、久米川支店へお越しください!

久米川支店長 新井 康裕



支店概要

(26年4月14日現在)

所在地 東京都東村山市栄町1-5-28
T E L 042-393-7711
構造 鉄骨造2階建 延床面積 534.46㎡(161.67坪)
設備 〈ATM〉2台(全台IC生体認証)
〈貸金庫〉224函(生体認証対応、全自動タイプ)
〈駐車場〉14台 〈照 明〉全てLED



ACCESS 久米川駅北口から徒歩4分

東村山ってどんな街?

東村山市は、北は埼玉県所沢市、東から南東は東京都清瀬市・東久留米市、南は小平市、西は東大和市に隣接しています。かねてより「武蔵野」の一部として、畑作を中心とした農村地域として発展を続けてきました。交通利便性を背景に人口は順調に増加し、現在は15万人の人々が暮らしています。



東村山市データ (平成26年1月1日現在) 【人口】152,088人 【世帯数】70,199世帯 【面積】17.17km²

ようこそ！
久米川支店へ



広くてゆったり
としたロビー

座りながら記入できる
記帳台も設置



セミナー等を開催できる
ユーティリティスペース



ほけんの窓口

@ 武蔵野銀行

～専門スタッフがお客さまのご要望に応じた保険商品をご提案します～

「ほけんプラザ・さいたま新都心」オープン!

25年12月、「ほけんプラザ・さいたま新都心」を開設しました。

保険の専門スタッフが、お客さまのライフプランを詳しくお聞きし、幅広い商品ラインナップの中からお客さまのご要望に合う保険商品を無料でご提案させていただきます。

土・日・祝日も営業!

複数社からご提案!

このようなお悩みは、ぜひ
「ほけんプラザ・さいたま新都心」へご相談ください!



保険の保障を手厚くしたい。でも、子供の教育費・住宅ローンを考えると家計のやりくりも心配…



持病がある人でも入れる医療保険について知りたい!

保険に未加入の私。どんな保険を検討すれば良いか、詳しく教えてほしい!



保険の見直しを考えているけれど、平日は仕事でなかなか銀行に行けなくて…



さいたま市大宮区吉敷町4-261-1 キャピタルビル2階
(大宮支店さいたま新都心出張所内)

TEL: 0120-07-6340

営業時間: 平日・土日祝日 9:00～17:00
(12/31～1/3、5/3～5/5を除きます)

ACCESS さいたま新都心駅東口より徒歩1分

地域と ともに



第2回「さいたまマーチ
(見沼ソーデーワーク)」
に参加



地域の魅力を再発見！



日本一の
桜回廊づくりを目指す、
さいたま市の
見沼たんぼで植樹



「埼玉クイズ王
決定戦」に参加

地域の皆さまに健やかな暮らしを



年金支給日
にお配りしている
「笑顔はつらつ(〜)
健康体操カード」



全店で
「認知症サポーター」
を養成

認知症サポーター

「認知症サポーター養成講座」の受講を通じ認知症を正しく理解した上で、認知症の人々やその家族を温かく見守る応援者のこと。

「子どもたちの健やかな成長を応援！」



埼玉西武ドームで
野球教室を開催



子どもとの関わりを
楽しむイベントで
小学生向けに
金融教育を実施



「緑豊かな自然環境をまもる」

森林での
環境保全活動



第5回
「見沼たんぼクリーン
ウォーク」に参加



新入行員が
三ツ又沼
ビオトープで
清掃活動



【武蔵野銀行について】



■経営理念

「地域共存」…豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。
「顧客尊重」…変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

▶プロフィール(平成26年3月末現在)

本店所在地	さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8
ホームページ	http://www.musashinobank.co.jp
設立	昭和27年3月6日
従業員数	2,263名
総資産	40,631億円
預金等残高	37,887億円
貸出金残高	30,786億円
資本金	457億円
自己資本比率	10.91%
連結子会社	びざん総合リース株式会社(一般リース、延払取引、オートリース業務) びざん保証株式会社(個人向け融資に係る信用保証業務) むさしのカード株式会社(クレジットカード(JCB・VISA)、金銭の貸付、カード業務に係る信用保証業務) びざんシステムサービス株式会社(コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務) 株式会社びざん地域経済研究所(県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催) 株式会社びざんキャピタル(ベンチャー企業等への投資、経営相談)



【店舗ネットワーク】

武蔵野銀行 店舗

検索

営業店 95か店(県内92(うち出張所1)、県外3)
オフィス 1か所 住宅ローンセンター 9か所

■中央地域

・本店営業部
・浦和支店
・蕨支店
・川口支店
・鴻巣支店
・北浦和支店
・上尾支店
・宮原支店
・戸田支店
・岩槻支店
・東大宮支店
・南浦和支店
・大宮支店
・大宮支店さいたま新都心出張所
・西上尾支店
・西川口支店
・与野支店

・北本支店
・七里支店
・指扇支店
・県庁前支店
・大宮北支店
・伊奈支店
・武蔵浦和支店
・桶川支店
・白銀支店
・天沼支店
・北浦和西口支店
・片柳支店
・宮原西口支店
・深作支店
・鳩ヶ谷支店
・戸田西支店
・東川口支店
・東浦和支店

■西部地域

・狭山支店
・東松山支店
・小川支店
・飯能支店
・川越支店
・所沢支店
・志木支店
・朝霞支店
・大井支店
・新座支店
・新所沢支店
・坂戸支店
・新河岸支店
・霞ヶ関支店
・川越南支店
・東川口支店
・下山口支店
・新座南支店

・所沢駅前支店
・入間支店
・狭山西支店
・高坂支店
・みずほ台支店
・東所沢支店
・鶴ヶ島支店
・ふじみ野支店
・日高支店
・和光支店

■東部地域

・羽生支店
・幸手支店
・行田支店
・春日部支店
・草加支店
・久喜支店
・越谷支店

・蓮田支店
・武里支店
・藤ヶ丘支店
・大袋支店
・松原支店
・三郷支店
・松伏支店
・庄和支店
・杉戸高野台支店
・新白岡支店
・加須支店
・八潮支店
・吉川支店

■北部地域

・寄居支店
・熊谷支店
・本庄支店
・本庄南支店

・深谷支店
・川本支店
・熊谷東支店

■秩父地域

・秩父支店
・横瀬支店

■東京

・東京支店
・久米川支店

■茨城

・五霞支店

■オフィス

・板橋・練馬オフィス

■住宅ローンセンター

・大宮住宅ローンセンター
・大宮西口住宅ローンセンター
・武蔵浦和住宅ローンセンター
・朝霞住宅ローンセンター
・川越住宅ローンセンター
・所沢住宅ローンセンター
・南越谷住宅ローンセンター
・久喜住宅ローンセンター
・熊谷東住宅ローンセンター

(平成26年4月末現在)

各店舗の地図・
連絡先はこちら



バーコード読み取り対応の携帯電話・スマートフォンでご利用いただけます。(一部ご利用いただけない機種もございますので、ご注意ください。)

 **武蔵野銀行**

ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>
〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8 TEL.048-641-6111(代)
発行/平成26年6月 編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・CSRグループ

